

川西民報



日本共産党
豆田よしのり

日本共産党奈良県書記長・衆議院近畿比例・同奈良二区
田原本町今里在住、田原本町議会議員二期、国民金融公庫勤務

川西小学校 スタート

校庭覆う満開の桜

門出を祝う

満開の桜が校庭を包んだ今日、川西小学校が開校しました。町内にはこれまで、開校です。当日午前九時、在校生、教職員他関係者各位が見まもる中、島田皖治教育委員長が開校を宣言し、山田賀一校

景気悪化が日常生活に影響を及ぼしています。これは、アメリカ力いなり、財界・大企業中心の政治がもたらした政治災害です。生きて行く希望まで積みとってしまふ今の政治、続けさせる訳には行きません。私も全力で頑張りま

年から新入生の数がひとケタに減少し始め、集団教育等の観点から両校の統合により、教育環境を整えていく方針が打ち出されていきました。

校章デザイン

児童作品に

校章デザインが在勤・在住者を対象にして募集され、応募された全六十三作品の中から選定された三作品が、結崎・唐院両小学校の全児童の投票により、最優秀作品として町内の児童の作品が選ばれ、昨年末、川西小学校の校章として決定しました。

補助回数十四回へ

昨年、三回まで膨らんだ妊婦検診補助の回数が、今年からはさらに前進し、十四回まで公的な補助(ケースにより自己負担あり)が受けられる事に制度が拡充されました。

妊婦検診補助が充実

二年後も継続示す

この問題で芝和也議員が、先月開かれた三月議会に於いて、国の手立てが切れた二年後以降の川西町での対応をただしたところ、町長は、「いったん実施したものを途中でやめる訳には行かない」として、その後も続けて行く意向であることを示しました。

三月議会一般質問

三月議会の一般質問で芝和也議員は、防災行政強化の観点から義務化された個人住宅用火災報知機の設置に対して、その促進に向け、自治体の補助制度実施を迫りした。



日本共産党 芝和也議員

二〇〇四年の消防法改正により、既存の個人住宅においても火災報知機の設置が義務付けられ川西町など県内の住宅では今年六月一日から義務化が始まります。

火災報知機設置への補助を

しての手立としては厳しいとして、生活弱者に対する取り組みは消防署とも協議をするとする答弁にとどまり、取り組みへの言及は有りませんでした。

住宅火災における死者数は年々増加傾向にあつて、犠牲者の六割が六十歳以上の高齢者で、死因の多くが逃げ遅れと言

う事から、万一火災が発生しても、いち早く知らせる事で非難を促し、犠牲者を生まない方策として改正がなされました。

町長は、設置が促進するよう啓発に努めるとし、町の財源上面が厳しい折趣旨は理解するが、町と

十月から ゴミ袋有料化

芝和也議員は、ゴミ減量と有料化の關係は整合性が無いと反対していましたが、昨年の九月議会で賛成多数で成立したゴミ袋有料化が十月から始まります。

住民には、景気後退下の負担増です。八月初旬に見本袋が配布されますが、行政の役割は庶民の懐をどう守るかにあるはずだ。

心あたまるプレゼント



先月二十五日に行われた唐院小学校の閉校式で、来賓にプレゼントされたチューリップが見事に咲きました。

写真は、来賓で出席していた芝和也議員が自宅の玄関先で育てていたもの

のですが、ほうぼうで既に咲いているチューリップを見て、開花が遅かったので無事に育つか心配していたとの事です。見事に咲いた花を見て、子ども達から「育む」事の大切さを改めて教わったとして、謝意をあらわし、チューリップの花ことはを引いて、前途洋洋たる子どもたちにはぴったり、この花のようにすくすく真っ直ぐ育んでほしいと話していました。

あり方問われる

検診業務

四月から、国保の人間ドックと脳ドックへの補助事業が打ち切られました。これまで、医療費の支出を抑える方策として、国保の費用で検診を実施し、疾病の早期発見早期治療に結合させ、国保会計の安定に努めてきたものです。今年からは、昨年始まった特定検診が国

の補助が有るからと、これ一本に絞られますが、一〇〇万円あれば、引き続きドックへの補助が実施できる事からも、行政の在りが問われます。

憲法で

暮らし守れ

川西町の新年度予算は、妊婦検診の補助回数を十四回まで引き上げるなど、住民の願いに答える中身は有りますが、学童保育の民間委託化や、人間ドック等への補助打ち切り、ゴミの有料化など、住民負担が新たに膨らむ側面も見られます。

問題は、財源を何処に求めるかに関わりますが、百年に一度の不況が暮らしを襲う今日、予算の使い道をいの一歩に住民生活に置くかどうか鋭く問われます。肝心なのは、集めた税金はまず暮らしに使い、残ったお金を他に充てると言う、憲法二十五条の精神に行政が立ち切れるかどうかです。芝和也議員は、この点を討論で指摘しています。